



インターネットでの情報提供	
提供予定日	5月12日(水)

平成22年 5月11日(火) 県政記者クラブ配布資料		
担 当 課	担 当	電 話 番 号
観光・ブランド振興課	ブランド戦略担当 課長補佐 古田幹雄	直通 058-272-8396 内線 3077

最新文化の発信地六本木ヒルズに岐阜の魅力が集結！！
「龍の瞳田植えイベント」と「おうちごはんフェスタ」で
岐阜県の魅力を全国に向けて情報発信します

県では県民の皆さんの幅広い意見を踏まえ、ふるさとの誇りとなる地域資源を掘りおこし、磨きをかけ、地域の魅力を高める「飛騨・美濃じまん運動～岐阜の宝もの認定プロジェクト～」を進めているところです。

このたび、森ビル(株)との連携により、六本木ヒルズけやき坂コンプレックス屋上庭園において、同プロジェクトで「じまんの原石」に選定され、2年連続で日本一おいしい米コンクールで優勝した「龍の瞳」の田植えイベントを開催します。

また、田植え当日の5月15日(土)と、翌16日(日)には、六本木ヒルズアリーナにおいて、内食をテーマとした「おうちごはんフェスタ」が開催され、県からも「ぎふマルシェ」と銘打って、農産物や観光をPRするブースを出展します。

県ではこれらのイベントを通じ、「龍の瞳」を首都圏の消費者にPRするとともに、下呂市「小坂の滝めぐり」をはじめとする、岐阜県の魅力を、最新文化の発信地である六本木ヒルズから全国に向けて情報発信します。

なお、屋上庭園での取材については、別添の主催者発表資料を御参照ください。

記

1 田植えイベントの概要

屋上庭園での田植えイベントは、六本木ヒルズオープン以来、毎年の恒例行事で、都市における緑化推進や都市の自然をより身近に感じてもらうことを目的に、屋上庭園を舞台に農作業や動植物の観察などの体験イベントを自治体との連携で行っているものです。

日 時 平成22年5月15日(土) 10:30～12:00

場 所 六本木ヒルズ けやき坂コンプレックス 屋上庭園
(東京都港区六本木6-10-1)

主 催 森ビル株式会社

協 力 岐阜県、下呂市、合資会社龍の瞳

参加者 六本木ヒルズ在住・在勤者からの応募者約130名

(予定) 溝畑宏観光庁長官、野村誠下呂市長、今井隆(資)龍の瞳代表社員、岐阜県知事 ほか

2 おうちごはんフェスタの概要

日 時 平成22年5月15日(土) 11:00～19:00

5月16日(日) 11:00～17:00

場 所 六本木ヒルズアリーナ

主 催 パナソニック株式会社

来場者 約7,000人

ホームページ <http://panasonic.jp/cooking/ouchi/festa/>

岐阜県ブースの概要

【名 称】 ぎふマルシェ

【コンセプト】 岐阜県から食の宝ものをお届け！

【出 展 内 容】 J A全農岐阜、(資)龍の瞳の販売協力、及び下呂市の観光PR協力を
得て、岐阜県がブース全体をプロデュース

【販売予定品目】

J A全農岐阜

飛騨の主要野菜(東京市場へ出荷している飛騨地域の品目を重点にPR)

・ほうれんそう、しいたけ(飛騨やまっこ)

季節の新鮮野菜(飛騨地域以外の農産物も多種取りそろえて、産地PRとともに売場を演出)

・トマト、きゅうり、にんじん、だいこん、なす、水菜、えだまめ

その他

・飛騨牛カレー、いび茶ペットボトル、高賀の森水ペットボトル

(資)龍の瞳

米類

・龍の瞳岐阜県産低農薬、ジャス有機龍の瞳、雑穀、発芽玄米

龍の瞳加工品

・米粉麺(蒸し、生)、ぼん菓子、玄米鉱泉かゆ、白米鉱泉かゆ

【試 食 提 供】 「龍の瞳のおにぎり」「朴葉寿司」の試食を実施。

【観 光 P R】 岐阜県観光PR、岐阜の宝ものPR、下呂市観光PR 等

3 龍の瞳について

2000年9月に下呂市でコシヒカリの中から偶然発見された品種。

商品名「龍の瞳」、品種名「いのちの壱」。

水稻品種「いのちの壱」は、(資)龍の瞳が商標権を持つ「龍の瞳」というネーミング、ロゴマークで販売されており、栽培には(資)龍の瞳との栽培契約が必要。

2006年の「第8回全国米・食味分析鑑定コンクール」にて最優秀の総合金賞を受賞、その後09年まで連続して金賞を受賞している。また、「あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテスト」でも07,08年と二年連続して日本一に認定された。

特徴としては、大粒(コシヒカリの約1.5倍)で、粘り、香り、弾力があり、甘い。胚芽が残っているので栄養価も高い。早炊きが可能、精米後もあまり劣化しない、温め直しても味が落ちない。「衝撃的な味」、「こんな美味しいお米を食べたことがない」などと絶賛されている。

栽培に使用する農薬は、通常の3分の1から4分の1程度の量。

作付面積は、100haに満たず市場にあまり出回っていない非常に貴重なお米。

